丹波小 学校便り



丹波の流れ



発行日 令和元年12月4日 <u>第8号</u> 文責:横澤

招待給食



11月22日(金)に「招待給食」を行いました。招待給食とい うのはふだん給食関係でお世話になっている方々を小学校に招待 し、感謝の気持ちを込めて一緒に給食をいただくというものです。今年度は丹 波山村教育委員会守屋剛次長さん、堀内麗暖さん、岡部智子調理員さん、守屋

春枝調理員さん,平井瑠美さんの計5名が参加してくださいました(所用があり、村長さん、副村長さん、

教育長さん,河村配送員さんは残念ながら欠席でした)。栄養教諭を中心に丹波山 チームとしておいしい給食作りに心がけてくださっていることをありがたく思い ます。せめてものお礼にと,児童がメッセージを込めたプレゼントに,みなさん感 激してくださいました。これからもどうぞよろしくお願い致します。



防災訓練



12月3日(火),大月消防署丹波山出張所の方に御協力をいただき,今年度3回目の避難訓練を行いました。これまでも地震を想定しての避難訓練や,休み時間を想定しての避難訓練を行ってきましたが,今回は火災を想定しての避難





訓練です。リアルな設定に近づけようと消防署の方にお願いをして、煙の代わりに 発煙筒を使用していただきました。廊下や教室に充満した煙で視界が遮られ、若干 息苦しい雰囲気も(本当の煙ではありません)あり、児童はハンカチで口や鼻を覆 いながら腰をかがめ避難をしました。その後、一人一人消火器(水消火器)を使っ て消火体験を行いました。火災の場合は大きな声で叫び大人を呼ぶこと、自分の背

の高さくらいになったら消火できないのですぐに逃げることなど、木下さん、堀内さんにも細かい注意をいただきました。実際にあっては困りますが、もし万が一の時に正しい行動がとれ、自ら身を守れるよう指導 したいと思います。

鶴田佳宏さん転出しました

家庭の都合により6学年の鶴田佳宏さんが11月8日(金)を持って転出することになりました。今年の4月から約7ヶ月。丹波山村で共に楽しい思い出を作りました。丹波山村にすっかりなじんでいる中の転校でお互いにとても寂しく感じます。サモアという外国に行くことになりましたが、とても優しい佳宏さんなら、転出先の学校でもすぐに慣れ、友達もたくさんできると思います。新任地での活躍をお祈り致します。



オープンスクール

11月21日(木),第2回オープンスクールが行われました。当日は保護者や丹波中学校の先生方が 授業の様子を参観してくださり、より学校の雰囲気や状況を御理解いただける場となりました。児童もおう ちの方だけでなく、他学年の保護者や多くの来客がみえると、いつも以上にうれしくなり張り切ってがんば る子どももいます。第3回オープンスクールも予定していますので、是非保護者や地域の方も丹波小学校に 足を運んでいただき、いろいろな学年の様子を参観いただければ幸いです

(第3回オープンスクールは1月23日の予定です)。









ふれあい児童会集会

オープンスクールに続き,午後は体育館でふれあい児童会集会を行いました。保護者,地域の方も多数参加してくださり,午前中以上に盛況な会となりました。

「一人一人が学習の成果をつたえることができるようにしよう」という趣旨のもと、低・高学年のブロックとも、工夫して出店していました。ちなみに低学年はオナモミのくっつきゲーム、魚つりゲーム、更にゴム動力の車とばしゲームなど。高学年は、箱の中身を当てるゲームや、日本地理に関するクイズ・パズルを行いました。各店を始め、接客の態度、手作りの参加賞、これまでの学習展示など、児童の成長が感じられるすばらしい集会となりました。

また,今年度から地域の方をお招きし,丹波の昔の様子を教えていただく時間を設けました。校舎の様子 だけでなく,部落別リレーなど興味深いお話をお聞きすることができました。















